



関宮学園

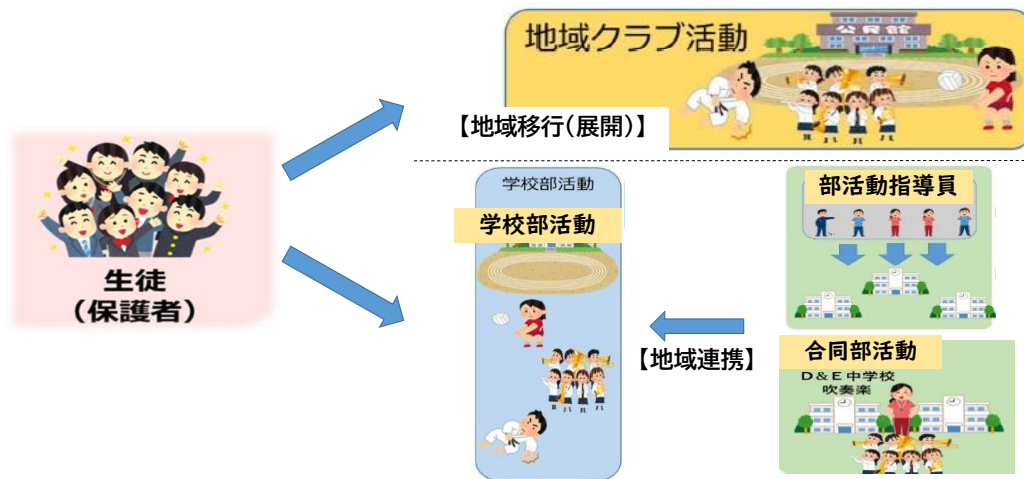
学校だより 29号
R7. 2. 3

校訓「敬・愛・信」

部活動の地域移行(展開)について

1月28日(火)に新7年生の進級説明会を行いました。市教育委員会から部活動の地域移行(展開)の説明もありました。その内容について、本校の実態を一部補足してお知らせします。

地域移行(展開)・地域連携ハイブリッド型



現在、養父市では、【地域移行(展開)】〈図の上段〉と、【地域連携】〈図の下段〉を組み合わせて、部活動改革を進めています。

【地域移行(展開)】とは…

生徒が学校部活動ではなく、地域にあるクラブ活動への参加に移行していきます。市では、地域移行(展開)を進めるため、令和7年度も次の施策を行います。

①学校部活動の参加は任意

学校では、かつて、必ず学校部活動に入部するよう指導していましたが、現在、参加は任意としています。学校部活動の教育的意義を踏まえ、入部を勧めてはいますが、学校部活動に参加せず、地域クラブの活動に参加することができます。

②地域活動(スポーツ・文化芸術)参加者支援金

学校部活動に所属せず、但馬内の地域でスポーツ・文化芸術活動をしている市内中学生に活動経費の一部支援を検討しています。ただし、恒久的な事業ではなく、令和6年度からの地域移行(展開)推進期間限定の事業です。

③地域クラブの紹介・支援

中学生に地域クラブを周知するため、掲載希望のあった地域クラブを一覧にして配布しています。また、地域クラブの設立を支援しています。

【地域連携】とは・・・

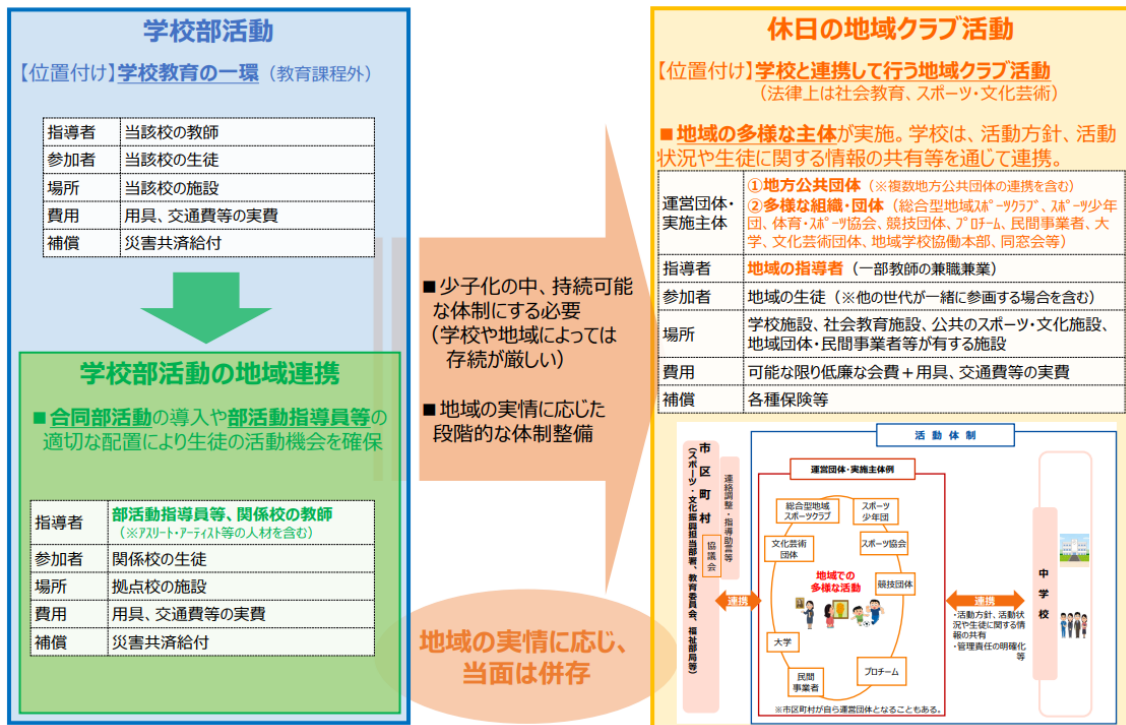
運営主体はこれまでどおり学校です。部活動によっては、部活動指導員(地域人材)が教職員にかわって、または教職員とともに生徒を指導します。本校では、陸上部で部活動指導員の方にお世話になっています。

また、近年の生徒数減少で、1校では大会に出場できないなど、活動に支障をきたしている課題が生じています。そこで、他校と合同部活動を行うことで、課題に対応しています。本校では、野球部と吹奏楽部が八鹿青溪中学校と合同部活動を行っています。

最近、神戸市のように市町によっては、令和〇年に学校部活動を終えるといった情報があります。今後、養父市でも検討しますが、現在の6年生が9年生になって引退するまでは、現在のハイブリッド型で進めていくよう考えています。今後、新たな変更がありましたら、市から連絡があります。

《参考》

学校部活動の地域連携、地域クラブ活動への移行の全体像（イメージ）



これは、国が作成したイメージ図です。〈左の上段〉が【現状の学校部活動】です。〈左の下段〉が【地域連携】です。〈右〉が【地域移行(展開)】です。